



元氣とタイムリーな情報を提供する

五十嵐レポート

発行:「町コン」五十嵐 勉 平成29年09月04日 第834号「週刊五十嵐レポート」

行列のできる税理士事務所

ランチェスター「財務戦略」に経理の専門家に対する考え方の話がある。

税理士などの経理の専門家は、会社が支払ったお金が税法に従って、「資産」や「負債」や「費用」に正しく仕訳されているかどうかチェックすることが主な仕事になる。

100mを速く走れる人が数学が得意かどうかとは全く無関係のように、B/SやP/Lに載っている数字が正しいかどうかチェックする能力と「何を」、「どこの地域の」、「誰に対して」、「どのような売り方」をすると業績が良くなるかという能力とは全く別々である。この両方が解る人が税理士100人中1人いるかどうかである。両方解る税理士に頼むことができたならば、相当運がいいことになり、会社の業績は良くなる。

戦略社長塾・銀座校(曲淵税理士事務所)がスタートして2年が経過。9月より再スタートを切った。6名の参加のうち、税理士が3名参加された。なぜ参加されたのか3名に尋ねた。「結果(決算の数字)についてコメントや助言はできるが、企業(顧客)のこれからどうするかについては何も言えない。「ある会社の役員会に出席しているが、経営について何も知らないことが解った。このままでは仕事にならなくなる。「創業する人が多く、その人たちに経営のアドバイスができるようになりたい。そうしなければ、他の税理士との差別化ができない」。

参加されているベテラン経営者が言った。「中小企業にとって、ランチェスター経営は必須。学んでマスターした者が生き残っていく。知らないと損をする。税務・会計専門の税理士がランチェスター経営をマスターして企業に経営アドバイスができれば、鬼に金棒。顧客の業績が良くなっていくから、必ず行列のできる税理士事務所になる。他の税理士事務所では、ランチェスター経営塾をやっているところがないんだから」。

銀座校の曲淵税理士はモチベーションが上がったことはいまでもありません。行列ができるようにサポートしていきます。

ちょっと
気になる出来事

戦略社長塾・小岩校の日曜塾に参加されている若手経営者から山口組のことを教えてもらう。彼は、ここから「組織」を学んでいるという。特に山口組を全国制覇させた三代目田岡一雄氏の自伝「山口組三代目」を読む。我々が抱いていた暴力団とは違っていた。関心のある方は本を読んでもらいたい。

三代目が三下修行のときの話。「渡世の最下級である。それだけに修行の苦労は大きい。親分、姐さんからいわれるとおりのことをハイハイとやっているだけでは、所詮、出世の道へは遠い。相手の心の先々を読み、目の色をうかがって立ち回らなければならぬ。あまり先走ってはではしゃがりになる。よけいなことを一切しゃべらぬというのも、三下の大切な修行の一つ。軽薄な男ほどとかく口数が多い。慎重で細心、人の心を読み取って的確な判断を下せる頭の切れと、機敏な行動力が要求されるのである」。

ビジネスの世界でも出世する人は同じ。なるほど、勉強になるわ。



一口メモ
知識

組織の原則

組織には、守るべきいくつかの原則がある。

第1に、組織は透明でなければならない。誰もが自分の働く組織の構造を知り、理解できなければならない。しかし実際には、軍を含め多くの組織でこの原則が守られていない。

第2に、組織は最終的な決定を下すものを必要とする。危険にあつては、祖の者が指揮をとる。

第3に、権限には責任を伴わなければならない。

第4に、上司はひとりでなければならない。

第5に、階層の数を少なくしなければならない。

これらの原則は、何をなすべきかについては教えない。何をなすべきでないかを教える。うまくいきそうでないことを教える。建築家にとっての建築基準に似ている。いかなる建物を建てるべきかは教えない。制約条件しか教えない。P.F.ドラッカー「チェンジ・リーダーの条件」より

「戦略社長塾東京」小岩校 毎週日曜日 午前10時～12時

「戦略社長塾東京」小岩校 毎週水曜日 午前10時～12時

「戦略社長塾東京」銀座校、武蔵村山校、豊岡校 開講中。

㈱五十嵐コンサルティングオフィス 〒133-0051東京都江戸川区北小岩6-21-5

03-3659-7703 Fax03-3659-7077 i-daruma@igarashireport.com

